

南臺科技大學 107 學年度第 1 學期課程資訊

課程代碼	E0D30901
課程中文名稱	進階日語會話(一)(A)
課程英文名稱	Advanced Japanese Conversation I
學分數	1.0
必選修	管制必修
開課班級	四技日語二甲 四技日語二乙
任課教師	榊祐一
上課教室(時間)	週一第 1 節(T0001) 週一第 2 節(T0001)
課程時數	2
實習時數	0
授課語言 1	日語
授課語言 2	
輔導考照 1	
輔導考照 2	
課程概述	A 組:本課程は、日本語初級～中級レベルの会話トレーニングのための授業です。 B 組:本課程は、日本語中級レベルの会話トレーニングのための授業です。 C.D 組:本課程は、日本語中級～上級レベルの会話トレーニングのための授業です。
先修科目或預備能力	A 組:日本語能力試験 N5～4 B 組:日本語能力試験 N4～3 C.D 組:日本語能力試験 N3～2
課程學習目標與核心能力之對應	※編號，中文課程學習目標，英文課程學習目標，對應系指標 ----- 1.日本語を話す能力を向上させる，--，1 日語應用 2.相手や場面などに応じた言語行動の選択ができる，--，5 辨識構思 3.文化や習慣に適応した言語行動ができる，--，9 適應社會 4.日本語を使い、人前でやり取りを行う能力を養成する，--，4 報告溝通
中文課程大綱	A 組:本課程は、日本語の初級～中級レベルの会話トレーニングのための授業です。指定した文型を使って正確に質問をしたり、質問に答えられるような訓練を行うほか、買い物、レストランでの食事など、身近な場面で、定型的な言葉のやり取りを正確に行えるような訓練を行っていきます。具体的には、ロールプレイング（指定された状況・役割に従って、適切にコミュニケーションを取る練習）などを取り入れた実践形式の授業を行います。 B 組:本課程は、日本語の中級レベルの会話トレーニングのための授業で

	<p>す。日常における特定の場面で、定型的な言葉のやり取りを超えた、ある程度複雑なやりとりを正確に行えるような訓練を行っていきます。具体的には、ロールプレイング（指定された状況・役割に従って、適切にコミュニケーションを取る練習）などを取り入れた実践形式の授業を行います。</p> <p>C.D組:本課程は、日本語の中級レベルの会話トレーニングのための授業です。身近なコンテキストの議論に参加し、自分の意見を正確に表現できるような訓練を行っていきます。具体的には、ロールプレイング（指定された状況・役割に従って、適切にコミュニケーションを取る練習）やプレゼンテーション、インタビューなどを取り入れた実践形式の授業を行います。</p>
英/日文課程大綱	
課程進度表	<p>今回の「進階日本語会話1A」は、私が担当した、106 学年度 2 学期の「日本語会話2A」の続きの授業です。日本語能力検定N5レベルの文型・語彙を使い、特定の場面に応じて、簡単な会話ができるようになるための訓練を行いません。</p> <p>◆授業予定 ※授業進度により、変更する可能性があります。</p> <p>9/10 ガイダンス。前学期「日本語会話2A」期末テスト（筆記試験）の答案返却、答案の修正作業。『新文化日本語初級1』 8課（文型1、2、3、4、5、7以外）</p> <p>9/17 『新文化日本語初級1』 9課</p> <p>9/24 休み（中秋節）</p> <p>10/1 『新文化日本語初級1』 9課</p> <p>10/8 『新文化日本語初級2』 9課</p> <p>10/15 『新文化日本語初級2』 10課</p> <p>10/22 『新文化日本語初級2』 10課 ※期中テスト口述試験の順番決め</p> <p>10/29 期中テスト（筆記試験、口述試験）</p> <p>11/5 期中テスト（口述試験） ※日にちは予定です。</p> <p>11/12 期中テスト（筆記試験）答案の返却。採点内容の確認作業。答案の修正作業。</p> <p>11/19 『新文化日本語初級2』 11課</p> <p>11/26 『新文化日本語初級2』 11課</p> <p>12/3 『新文化日本語初級2』 11課</p> <p>12/10 『新文化日本語初級2』 12課</p> <p>12/17 『新文化日本語初級2』 12課</p> <p>12/22（土曜日→12/31 調整放假の補講）『新文化日本語初級2』 12課＋期末テスト口述試験の順番決め</p>

	<p>12/24 期末テスト（筆記試験＋口述試験）</p> <p>12/31 休み（調整放假）</p> <p>1/7 期末テスト（口述試験） ※日にちは予定です。</p>
<p>教學方式與評量方法</p>	<p>※課程學習目標，教學方式，評量方式</p> <p>-----</p> <p>日本語を話す能力を向上させる，課堂講授實作演練，口試口試其他、出席時間數、小 test 等。、筆試筆試</p> <p>相手や場面などに応じた言語行動の選択ができる，課堂講授實作演練，口試口試其他、出席時間數、小 test 等。、筆試筆試</p> <p>文化や習慣に適應した言語行動ができる，課堂講授實作演練，口試口試其他、出席時間數、小 test 等。、筆試筆試</p> <p>日本語を使い、人前でやり取りを行う能力を養成する，課堂講授實作演練，口試口試其他、出席時間數、小 test 等。、筆試筆試</p>
<p>指定用書</p>	<p>書名：『新文化日本語初級 1 改訂版』（8・9 課）＋『新文化日本語初級 2 改訂版』</p> <p>作者：文化外国語専門学校</p> <p>書局：大新書局</p> <p>年份：2014</p> <p>ISBN：978-986-6132-96-4 ※初級 1、978-986-321-056-6 ※初級 2</p> <p>版本：改定版</p>
<p>參考書籍</p>	<p>特定のものはありません。授業時に、適宜、配布します。</p>
<p>教學軟體</p>	<p>特に無し。</p>
<p>課程規範</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業は全て日本語で行ないます。 ・授業中の私語（授業に関係のないおしゃべり）・スマートフォンや携帯電話の使用・居眠りは禁止。 ・授業開始時には自分の席に座っておくようにして下さい。 ・平常点は主に「出席時間数」をもとにして算出するので、欠席や遅刻が多くなり過ぎないように注意して下さい。なお、平常点を計算する際、基本的に、私的な理由による休み（「病」や「事」等）を「出席」扱いにすることはしません。 ・どのような理由であっても、みなさんが授業を休んだ場合、私は、「欠席」として大学の出欠簿（缺曠記録）に登録します。「公暇」「病暇」などの申請は、各自、自分で行なって下さい。 ・「日本語会話」から「進階日本語会話」に進むにあたって、AからDの担当教員で相談して、A～Dクラスのメンバーの再調整を行います。一年生の時にAクラスの人がBクラスに移動することもあります。